

# しよろうわ



## 今月の表紙 2019.8.24

### 奥会津ロックフェスティバルファイナル

8月24日(土)、昭和村大芦・奥会津昭和の森キャンプ場を会場に開催された「奥会津ロックフェスティバル」。昨年に続き昭和村での開催は、2回目。2012年から始まったこのイベントも今年でファイナル。

同時開催の「うまいもんフェア」と「ハンドメイドフェア」も賑わい来場者数は、1,900人。トリを務める、Monkey Majikがステージにあがると、会場の盛り上がりはピークに達し、8年間の歴史に幕を下ろした。



令和最初の

お盆

令和になって初めての「お盆」。いつもと変わらず昭和村は、帰省客で賑わいました。

実は少しだけ、変化のあった部分もありましたので、そんなお盆の出来事を、写真で少し振り返ってみます。

# 成人式

8月15日、昭和村公民館において、成人式が行われ、新成人3名が出席しました。

今年も、女性ばかりむし織の着物を身にまとい涼やかな装いで式に臨みました。

村長から新成人一人一人に対して、成人証書が手渡されました。

# 二十歳の夢

東原岳斗さん  
(小中津川)

成人しての抱負や夢を新成人に伺いました！

小林佑多さん  
(野尻)

五十嵐明日香さん  
(大芦)



東京のゲーム会社に就職する。



医療事務員から診療情報管理士へ常にステップアップする。



大人らしい大人になる。

## 成人おめでとう！

新成人を代表して、小林佑多さん(野尻)が、「今日までの20年間は、沢山の「選択」と「判断」をする機会に出会い、その度に家族や先生方、地域の方々の助言や励ましの言葉でここまで歩んできたように思います。そのことに感謝をしながら、これからは自分の行動に



責任を持ち、社会の一員として常に向上心を持って前進する覚悟です。」と力強く誓いの言葉を述べました。

式典の後は、小学校卒業の際に埋めたタイムカプセルを受け取り、足早に昭和村公民館に戻り開封すると、未来の友人に宛てた手紙や、当時の写真、そして、母親からの手紙などが出てきて、その内容を読み上げると思わず涙ぐむシーンも。

関係者一同、懐かしい思い出に浸る素敵な時間を過ごしました。



## 渡御祭

8月15日、今年で10回目の節目の開催となった、小中津川地区の「渡御祭」が執り行われました。

神輿巡行の先頭(天狗の面)を務めたのは、昨年地域おこし協力隊として来村した押部僚太さん。今回は、福島県地域創生総合支援事業(サポート事業)補助金を活用し

て、例年とは違った取り組みも行われ、神輿巡行の後に、氣多神社境内の歌舞伎舞台では「三島町太神楽保存会」による神楽舞や演舞が披露されました。

今回、小中津川地区が活用した県の補助金は、ソフト事業などを行う際、行政区等で活用することのできることで、事業の計画等がある場合には、役場総務企画係までご相談下さい。



## 盆踊り

8月14日は、小中津川地区、15日には、下中津川地区で、毎年恒例の盆踊りが開催され、帰省客らで賑わいました。

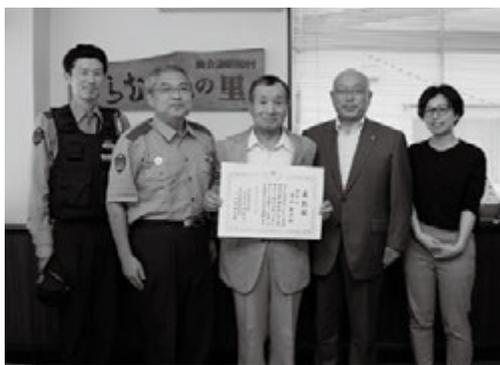
そして、なんと今年は大芦集落でも有志による告知なしの盆踊りが開催され、復活の狼煙をあげました。



齋藤正志さん  
防犯功労者表彰

8月9日、村長室において、齋藤正志さん（喰丸）に東北管区警察局長・東北防犯協会連絡協議会長連盟表彰「東北管区防犯功労者表彰」の伝達式が行われました。

今回の受賞は、齋藤さんのこれまでの防犯指導隊としての防犯広報・指導活動や、自営業で、高齢者宅へ伺った際の防犯の呼びかけなど、長年にわたる地域防犯活動の功績が讃えられたものです。



野鳥の写真寄贈

8月15日、交流・観光拠点施設「喰丸小」で野鳥の写真展を開催していた山内博之さん（喰丸出身・茨城県在住）が来庁され、自身が撮影した村の鳥でもある「ヤマガラ」の写真を寄贈してくださいました。

頂いた写真は、村長室の応接ブース内に掲示させていただきます。



個人県民税優良村  
知事感謝状

8月20日、村長室において、守岡会津地方振興局長が来庁され、令和元年度個人県民税優良村知事感謝状の伝達が行われました。

今回の感謝状は、平成30年度の個人県民税の徴収率が前年度を上回ったことから、贈られたものです。



県スポ会津大会3位  
家庭バレーボール

8月4日、西会津町において、第72回県民スポーツ大会会津地域大会の家庭バレーボール競技が開催されました。

熱気の充満する会場において多くの声援を受け、結果は第3位でした。選手の皆さんお疲れさまでした。



サマースクール

8月21日〜23日までサマースクールが開催され、小学生13名、中学生5名が参加しました。

福島大学の阿内准教授と大学3年生5名が協力して、家庭教師のように個別に子供たちの質問に答えたり、勉強を教えたりしました。

勉強の他にも、泥団子作りやマイ箸作りを通して交流を図り、大学生との有意義な夏休みを過ごしました。





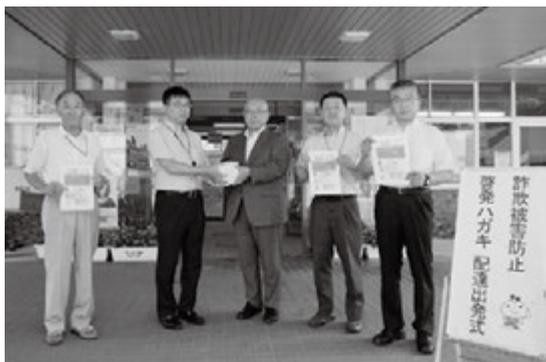
7月24日からお盆期間を除く、8月22日までの約1ヶ月の間に、姉妹都市の埼玉県草加市から、小学校4校計379名の児童が自然教室で来村しました。

自然教室では、昭和村でしかできない「からむし織のしおりづくり」や、「かすみ草の染色」、「矢ノ原湿原散策」、「じゃがいも収穫」などを体験しました。



その他、定番の野外でのカレー作りやキャンプファイヤーなどを満喫しました。

村民の皆様には、村道の交通規制や、しらかば荘の日帰り入浴時間の制限など、大変不自由をおかけしました。ご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございました。



8月9日、昭和村役場において、詐欺被害を防止・啓発するためのハガキの配達出発式が行われ、関係者が見守る中、村長から山内喰丸郵便局長にハガキが手渡され、郵便員がその後配達に向かいました。

ハガキには、近年、会津管内で増加している詐欺被害を未然に防ぐためのポイントが記載されています。



8月20日、村社会福祉協議会と公民館「少年教室」合同の、子ども夏休み交流事業が栃木県日光市で開催され、小学生・中学生と保護者等、多数ご参加いただきました。

「東武ワールドスクウェア」では、精密に再現された、世界各国の有名な建築物や世界遺産のミニチュアの数々を巡りました。展示物の中の人形や乗り物が動くユニークな仕掛けも施されています。



また「日光おかし工房」では、手焼き煎餅に挑戦しました。白いお煎餅の生地を丁寧につくり返しながらこんがり焼いてお醤油に浸し、香ばしい美味しそうなお煎餅が完成しました。残り少なくなつた夏休みの一日を友達と一緒に満喫し、楽しい思い出となりました。

姉妹都市草加市から  
自然教室4校・379名が来村

詐欺被害防止  
啓発ハガキを発送

子ども夏休み交流事業

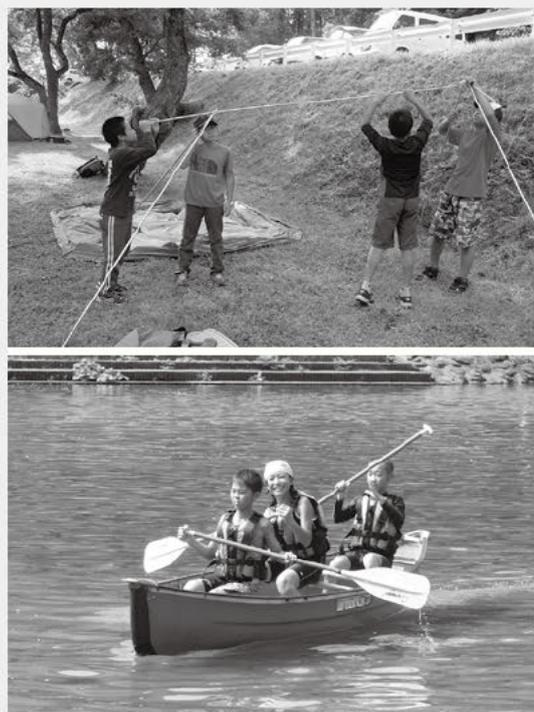
## 公民館日誌

### ○千歳学級「松竹大歌舞伎鑑賞会」 7月15日

千歳学級芸能鑑賞会として、福島県文化センターで開催の松竹大歌舞伎を鑑賞しました。松本白鸚・松本幸四郎の襲名披露の挨拶から始まり、情緒溢れる義太夫狂言の名作「双蝶々曲輪日記」、因果が招くドラマ性に満ちた怪談舞踊「色彩間苳豆かさね」など、まるで浮世絵の世界のような、華やかな古典芸能の舞台を堪能しました。

### ○山っ子スクール 7月29日・30日（1泊2日）

三島町・金山町・昭和村三町村の4～6年生を対象とした児童交流事業「山っ子スクール」が1泊2日で金山町の沼沢湖周辺を会場に開催されました。「惣山」登山で山頂の景色を満喫した後は、沼沢湖で湖水浴を楽しみました。また、カヌーにも挑戦しました。パドルを上手に操作して湖面をすいすい漕ぎ進み、体全体で感じる自然の醍醐味を味わいました。野外炊飯、テント設営など、班で協力し、スムーズに出来るように工夫して取り組みました。2日間の自然体験活動を通して様々なことを学び、他町村の児童との交流も深まって、貴重な経験となりました。



### 地域の幸せづくり活動紹介 「むらのカフェ メケ・メケ 巡回中！」

『こうやって、みんなが集まるって大事だね。』と、中向集落の村民運動会の後の集まりで誰かが言った一言から『じゃあ今度は（国道花壇の）草刈りの時に、終わった後でお茶会でもやるか？』ということになりました。（当日は参加できなかったのですが）、お茶菓子などの準備を「メケ・メケ」としてお手伝いさせて戴きました。

こんな風に、地域の集まりなどで手伝って欲しい事などございましたら、お気軽に生活支援コーディネーターまでお声がけ下さい。



生活支援コーディネーター：

和泉 朋子（NPO 苧麻倶楽部 ☎57-2240）

小林さや香（昭和村社会福祉協議会 ☎57-2655）

【連載】新史料紹介

## 野尻組の「麻」「からむし」(第69回)

昭和村文化財保護審議会委員長

菅家 博昭(大岐)

## 夏の来客

夏は、生業のかすみ草や草花栽培のため朝4時から夜10時ころまで、作業が継続し、様々な行事等には参加できないことが多い。一方、奥会津の生活文化や、からむし栽培等を見学する人たちが多く来村される。

8月13日の午前9時から11時頃まで、14名の来客が大岐の自宅北の作業小屋にあった。父が刈り剥いだからむしを、妻が花栽培の合間に引いているが、それを見学するための来訪であった。

佐倉のからむし工芸博物館の松尾学芸員が同行されたが、彼は東京の明治大学の出身である。今回訪問者は同大学の鞍田崇さんが引率する都内の複数の大学生・院生等である。からむし引きを見

学したあと、奥会津の生活文化について、懇談し終えた。



鞍田さんは前職の京都の総合地球環境学研究所(地球研)勤務時代に、焼畑の共同研究の事務局をされており、昭和村のからむし焼きについても現地調査に来ている。初訪は2008年4月のこ

とで、福島県立博物館の佐々木長生学芸員の案内で大芦の五十嵐初喜さん宅等を訪問されている。昭和村では当時の博物館担当の平田尚子さんが共同研究者として論文を上梓している。

その後、からむし生産技術保存協会の事務局の舟木由貴子さんとの縁で、2013年からたびたび、学生と一緒に昭和村を訪ねている。

今年8月5日、8月12日、8月24日と3回に分けて十数名が、数日滞在し奥会津各地(奥会津博物館、三島町の編組工芸等)をフィールドワーク(野外調査)している。拠点は喰丸の体験住宅となっている。明治大・お茶の水大・立教大・上智大・東京芸術大・東京造形大・秋田公立美術大等からの参加者で、隣国からの留学生や一般人、高校生も含まれる。

8月25日に会津坂下町塔寺のほんの森で、会津

学研究会の例会があり、それにも参加された。この報告者は地球研の嶋田奈穂子さんと、大芦の畑小屋の2018年の閉村までの調査を行っている。

参加者の専門はそれぞれに異なること、昭和村の人々のいとなみ、様々な生業と、かつて行われていた生業と自然環境への関心が高いことがわかる。特に、小野川分校に所蔵している民具資料の一部が喰丸小に今年から展示されるようになり、かつての基層文化の具体的な実像を見ることができた、という感想も多かった。

夏は、昭和村での、からむし引きのセツ(節)で、アジア各国で現在も同じ繊維植物を利用して、いることをながめてみると、諸民族が栽培、あるいは自生植物に働きかけ、身近な材料を道具(利器)として必要とする繊維を取り出すことが続いている。こうした基層文化を

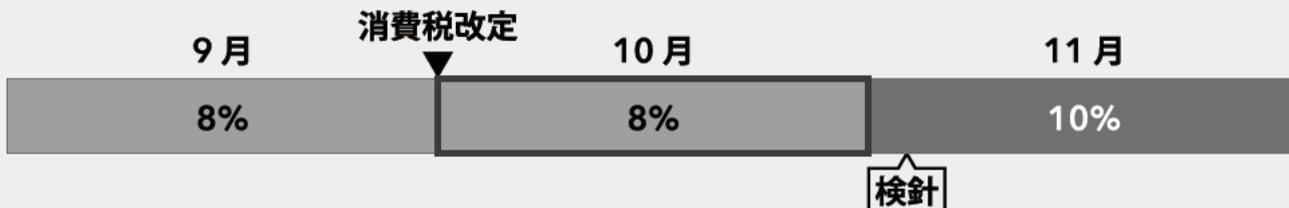
日本で確認できることが昭和村の魅力となっている。

今年の7月のはじめに京都から3名の来客があり、中国奥地から隣接する東南アジアのモン族の、アサをカラツパギのまま民族衣装にすることを見た。緑色をした繊維を裂いて撚り継ぎ、糸にして布に織る。からむしのカラツパギ(外皮)と同じく、そのままアサでも利用している民族がいる。これには原初性を見る。ただ栽培の法的規制が課題になっているようだ。

## 上下水道料金に係る消費税率の適用について

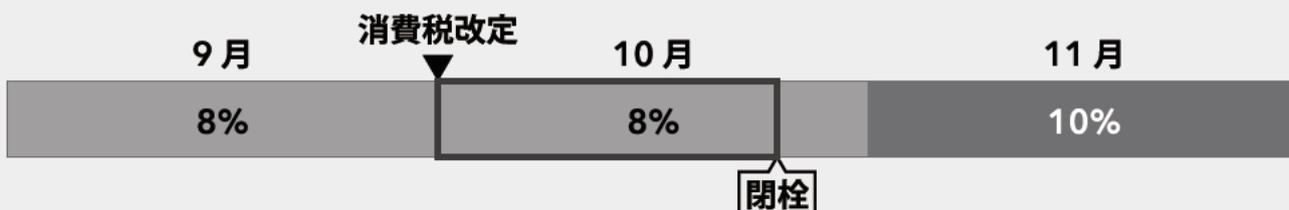
当村では、10月1日からの消費税率の引き上げに伴い、以下の通り適用となりますので、お知らせいたします。

### ●継続して上下水道を使用している方



10月使用分は、検針日を基準として旧税率(8%)による利用期間が1ヶ月以上あるため、国が示す経過措置により旧税率が適用されます。多くの皆さんが該当する継続使用の場合は、令和2年1月定期分(11・12月利用分)から新税率(10%)が適用されます。

### ●10月に上下水道を停止する方



10月使用分は、検針日を基準として旧税率(8%)による利用期間が1ヶ月以上あるため、国が示す経過措置により旧税率が適用されます。

### ●10月から上下水道を使用する方



令和元年10月1以降の開栓については消費税率10%を適用します。

お問い合わせ：担当：産業建設課 建設係 ☎ 57-2123

博士  
トンネル  
メーヨー



現在、施工中の国道401号博士トンネルの進捗状況をお知らせします。

博士トンネル 全長 4,503m

■昭和村側 **677m / 2,265m**

■会津美里町側 **666m / 2,238m**



(8月28日時点)

 **警察署からのお知らせ**

**STOP! なりすまし詐欺**

**カードが悪用されているとの電話に要注意!**

警察官や金融庁職員をかたる者から「あなたのキャッシュカードが悪用されています。」などと言って、キャッシュカードを準備させた上、職員を装った受け子が被害者方を訪問し、キャッシュカードを封筒に入れるように指示するなどして、その際に別のカードが入った封筒とすり替えて、カードを盗み、その後盗んだカードを使って現金を引き出される被害が発生しています。

**キャッシュカードは渡さない!**  
**暗証番号は絶対に教えない!**

【お問い合わせ】会津坂下警察署 生活安全係 ☎ 0242-83-3451

**昭和村内街頭犯罪等発生状況**  
(令和元年7月末現在)

区 分		管内	昭和村
街 頭 犯 罪	強 盗		
	空き巣ねらい	1	
	忍び込み		
	事務所荒らし	4	
	出店荒らし		
	自動車盗み		
	オートバイ盗		
	自 転 車 盗		
	自販機ねらい	5	
	車上ねらい	1	
	ひったくり		
	部品ねらい		
強制わいせつ	1		
街頭犯罪合計		12	0
その他刑法犯等		38	0
全 刑 法 犯		50	0

※その他刑法犯等には、暴行、傷害、万引き、詐欺、器物損壊などの犯罪発生件数が含まれます。  
※上記発生件数は、平成31年1月1日からの累計数になっています。

 **消防署からのお知らせ**

**9月9日は救急の日**

◎ 救急車の適正利用をお願いします!

救急車の正しい利用について今一度考えてみましょう。不適正な救急車の利用は、緊急性があり本当に救急車を必要としている人に対し、適切な救命処置等が遅れて、救える命が救えなくなる心配があります。

緊急性があり本当に救急車が必要なときは、ためらわず救急車を呼んでください。



◎ 119番通報では何を話したらいいの?

通報時に何を話したらいいなんて話をよく耳にします家族が急に倒れた!家が火事になった!そんな時119にどう電話したらいいか…お教えします!

- ①住所                   ・最低限これだけ教えて頂ければ、私たちはとても助かります!
- ②どんな様子か       ・特に住所がわかれば私たちは出動できます。
- ③お名前                ・番地がわからなければ、近くの目標となる建物でも大丈夫です。
- ④電話番号             ・外なら電柱や自動販売機に住所が書いてあります。

火事・救急・救助は **119**

会津坂下消防署昭和出張所  
☎ 57-2119 <http://www.119-aizu.jp/>

## 十 九 月 の 休 日 当 番 医 十

- 1日(日) 星医院  
☎ 0242-83-2136 (会津坂下町)
- 8日(日) 金山町国保診療所  
☎ 0241-54-2031 (金山町)
- 15日(日) あかぎ内科消化器科医院  
☎ 0242-83-0303 (会津坂下町)
- 16日(月) 寿松堂渡辺医院  
☎ 0242-83-3125 (会津坂下町)
- 22日(日) 吉川医院  
☎ 0242-56-3358 (会津美里町)
- 23日(月) 県立宮下病院  
☎ 0241-52-2321 (三島町)
- 29日(日) 平野医院  
☎ 0242-83-2243 (会津坂下町)
- 今月の休日当番医を掲載します。  
通院の参考にして下さい。

## ◆◆◆ 戸籍の窓口 ◆◆◆

令和元年7月1日～7月31日受付

- お誕生おめでとうございます  
今月の届出はありません

- ご結婚おめでとうございます  
〔星 信博さん(小中津川)  
(羽染)加奈子さん(両原)〕

- おくやみ申し上げます  
栗城 ハルノ さん 100歳 小中津川  
小泉 力 男 さん 84歳 佐倉  
齋藤 モヨ さん 95歳 喰丸  
酒井 ミヨノ さん 89歳 下中津川

※戸籍の窓口への掲載を希望されない方は届出の際にお申し出下さい。

## ◆◆◆ 昭和村の人口 ◆◆◆

令和元年8月1日現在

人 口	1,264人	(-4)	出 生	0人
男	619人	(-1)	死 亡	5人
女	645人	(-3)	転 入	1人
世 帯 数	674戸	(±0)	転 出	0人

## ◆◆◆ すみれ荘だより ◆◆◆

### ★ 9月の行事等のご案内

- つみきクラブ  
毎週水曜日 9:00～11:45 すみれ荘
- 健康づくりセミナー  
9月5日 10:00～ すみれ荘

### ★ 感染症情報 (2019年8月現在)

- ◎ 手足口病は、県内全域で流行が続いています。
- ◎ RSウイルス感染症は会津で流行が見られます。

### 【RSウイルス感染症について】

県内の患者報告数は増加傾向にあります。主な症状は鼻水や咳ですが、重症化すると気管支炎・肺炎などの原因になります。特に、生後数週間～数ヶ月の時期に感染すると、重篤な症状を引き起こしやすくなります。

再感染の場合は、軽症例が多く見逃されやすいので、集団生活施設では注意が必要です。



## ◆◆◆ 今月の納税 ◆◆◆

- ◎ 国民健康保険税 (3期)
- ◎ 後期高齢者医療保険料 (2期)
- ◎ 介護保険料 (3期)
- ◎ 上下水道使用料

〔納期限：令和元年9月30日〕



## 宮下病院だより

## 愛ばんしょ外来からのお知らせ

宮下病院では毎週木曜日「愛ばんしょ外来」を開設しています。

- 病気や障害があり自宅で生活を送っている方の介護や生活についての相談窓口
- 地域で暮らす方の健康の維持・増進、病気を予防するための健康教室
- 地域で暮らす方々が気軽に立ち寄り、交流する場所の提供を目的として、皆様のお手伝いをさせていただきます。

相談コーナー 9時～12時・13時～16時

- 健康教室 10時30分～11時 場所：外来待合室
- 住民交流事業 10時～11時30分 場所：外来待合室

開催日	内容
9月5日(木)	健康教室 「季節の変わり目は体調の変わり目」 講師：看護師
9月12日(木)	健康教室 「便秘の薬について」 講師：薬剤師
9月19日(木)	健康教室 「季節の変わり目は体調の変わり目」 講師：看護師
9月26日(木)	健康教室 「便秘の薬について」 講師：薬剤師
9月27日(金)	住民交流事業 「愛ばんしょレク」

費用は無料、予約は不要です。どなたでも利用できますのでお問い合わせのうえ、お気軽にお越しください。

【訂正】広報しょうわ8月号に誤字・脱字がございましたので、お詫びして訂正いたします。

6頁 1段 11行目(誤)「何年先に開くのかかわかないけど、」

(正)「何年先に開くのかかわからないけど、」

18頁 上段 8行目(誤)「左ページんぼように」(正)「左ページのように」

# はたき

お盆を過ぎると、あっという間に秋の気配。朝晩の気温がぐっと下がり、薄着で寝ていると寒くて目覚めてしまいます。

お盆中写真撮影で村内を回っていると、「広報紙楽しみにしているよ！」なんてお声がけを頂いたり、誤字・脱字のご指摘を頂いたりみなさんにきちんと読んでいただいているんだなあと、実感しています。

今回、ふと感じたのは、お盆の行事に関して世代交代が進んでいるなあと。盆踊りの歌い手にも織姫さんが加わっていたり、渡御祭の担ぎ手が若い世代だったり。こうしてまた次の世代へ継承されていくんですね。(こ)

昭和村民憲章

一、伝えましょう  
はた音の響き  
手技の智恵

一、守りましょう  
おいしい水  
豊かな大地

一、創りましょう  
健やかな心と体  
長寿の里

一、育てましょう  
助け合う心  
いたわりの気持ち

一、広げましょう  
明るい笑顔  
みんなの和

## 皆様からの情報お待ちしております！

広報しょうわでは、皆様からの情報をお待ちしております。お気軽に下記までお寄せ下さい。

役場 総務課 総務企画係

☎ 0241-57-2111

soumukikaku@vill.showa.fukushima.jp



# なぜ上がる？ どう使われる？ 消費税。



どうして今、消費税率が上がるんですか？

高齢者の安心と若者の希望を確かにする、みんなの社会保障にするためです。  
少子高齢化が進む今、社会保障をすべての世代のためのものに転換し、これらを次世代に引き継ぐために消費税率の引上げが必要です。

具体的には、どう使われるの？

引上げ分は、すべての世代を対象とする社会保障のために使われます。  
引上げ分は、子ども・子育て、医療・介護、年金、高等教育など、子育て世代や現役世代を含む全世代を対象とする社会保障の充実と安定のために使われます。

子育てのしやすい環境をつくるために

待機児童の解消

すべての子どもが健康やかに成長できるように

幼児教育・保育の無償化

経済的理由で進学をあきらめないために

高等教育の無償化

介護離職ゼロを実現するために

介護職員の処遇改善



家計や景気への影響は大丈夫？

家計と景気、両方の視点から対策を行います。

消費税率引上げに伴う家計の負担を減らすために、飲食料品等の消費税率を8%に据え置きます(軽減税率制度)。ほかにも景気への影響を緩和するための対策を行います。

- 所得の低い方や0~2歳児の子育て世帯向けプレミアム付商品券
- 自動車や住宅の購入等に対する税制上やすまい給付金などの支援
- 中小・小規模事業者でのキャッシュレス決済に対するポイント還元
- マイナンバーカードを活用した自治体ポイントへのプレミアム付与



プレミアム付商品券



自動車や住宅の購入等支援



ポイント還元



もっと

# +2%は、ひとりひとりのために。 10月から消費税率は10%へ。

